



令和8年度 司書教諭等スキルアップセミナー

講義Ⅰ

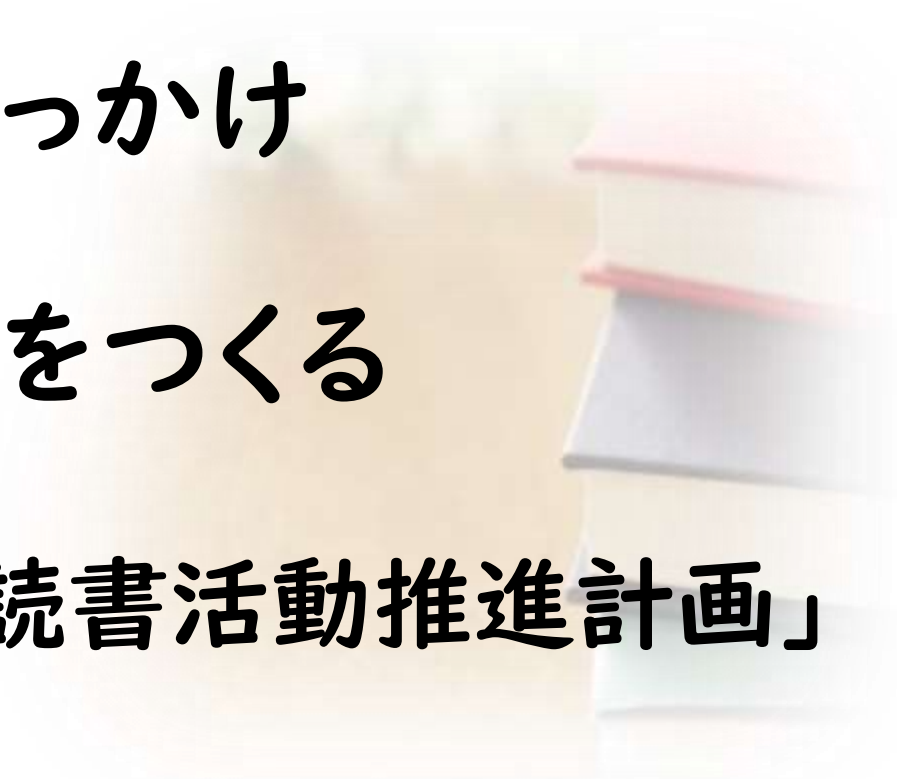
「子どもの読書活動を 推進するために」



令和8年9月11日（金）
長崎県教育庁 生涯学習課

本日の内容

- (1) 子どもは本を読むことが好き？
- (2) 子どもが本を読むきっかけ
- (3) 1冊の本との出会いをつくる
- (4) 「第五次長崎県子ども読書活動推進計画」



子どもは「本を読むことが好き」なのか

「好き」「どちらかといえば好き」

小学生… 85.0%

中学生… 74.0%



(1)子どもは本を読むことが好き？

「本を読むことが好きですか」

	好きだ	どちらかと言えは好き	どちらかと言えは嫌い	嫌い	その他
小学生	44.0	38.3	11.7	5.7	0.2

小学生全体の
82.3% が「好きだ」

(1)子どもは本を読むことが好き？

「1か月に読んだ本の冊数」

長崎県

	R1	R4	R7
小学生	14.2冊	15.8冊	14.9冊
中学生	5.5冊	5.5冊	6.5冊
高校生	3.2冊	3.3冊	3.2冊

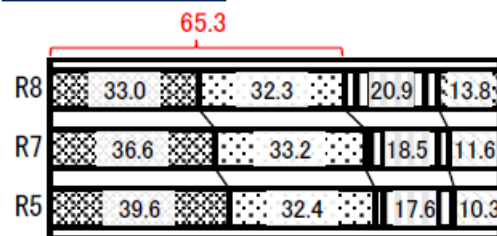
(1)子どもは本を読むことが好き？

- ◆ 「読書は好き」と回答した児童生徒ほど各教科の正答率・スコアが高い傾向。

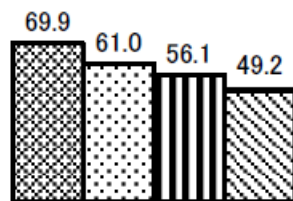
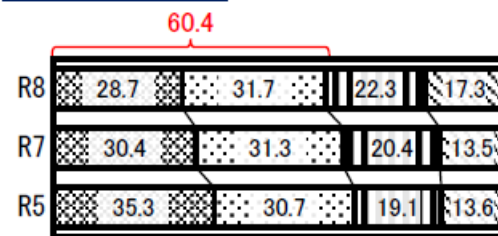
読書は好き

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる
■ どちらかといえば、当てはまらない ■ 当てはまらない

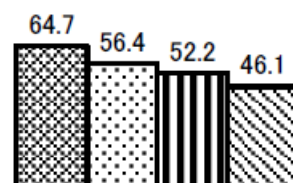
小学校



中学校

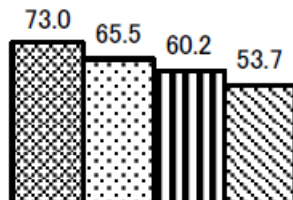


小・国語 0.305

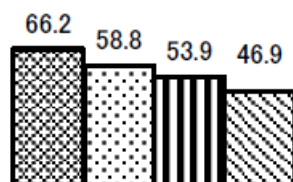


小・算数 0.254

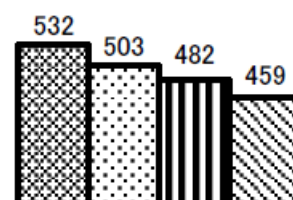
選択肢ごとの
平均正答率・スコア



中・国語 0.305



中・数学 0.240



中・英語 0.234

- ・ 読書が好き
- ・ 普段から読書をしている
- ・ 学校の授業以外で読書する時間が長い



国語だけではなく、算数・数学などでも正答率が高い傾向が確認されている。

調査実施日 令和8年4月20日(月)
～5月29日(金)

調査対象 小学校6年生、中学校3年生

調査事項①児童生徒：教科調査・質問調査

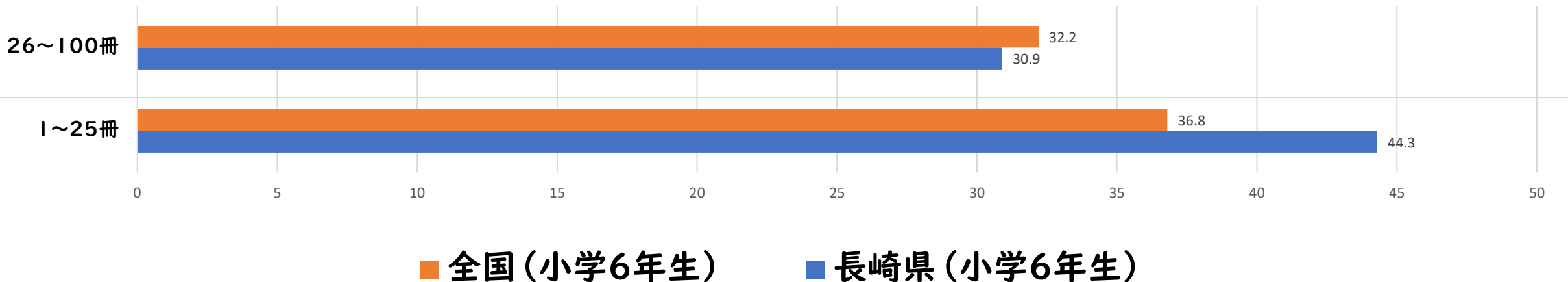
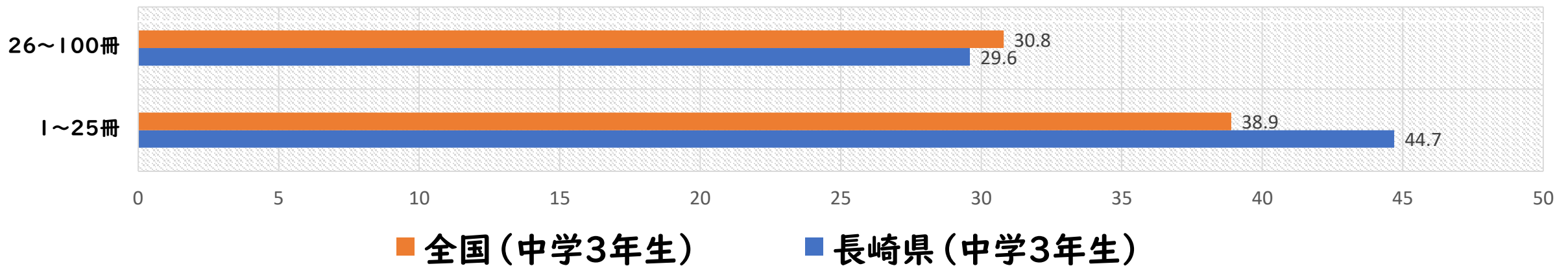
「令和8年度全国学力・学習状況調査の概要」

令和8年8月 文部科学省・国立教育政策研究所

(2) 子どもが本を読むきっかけ

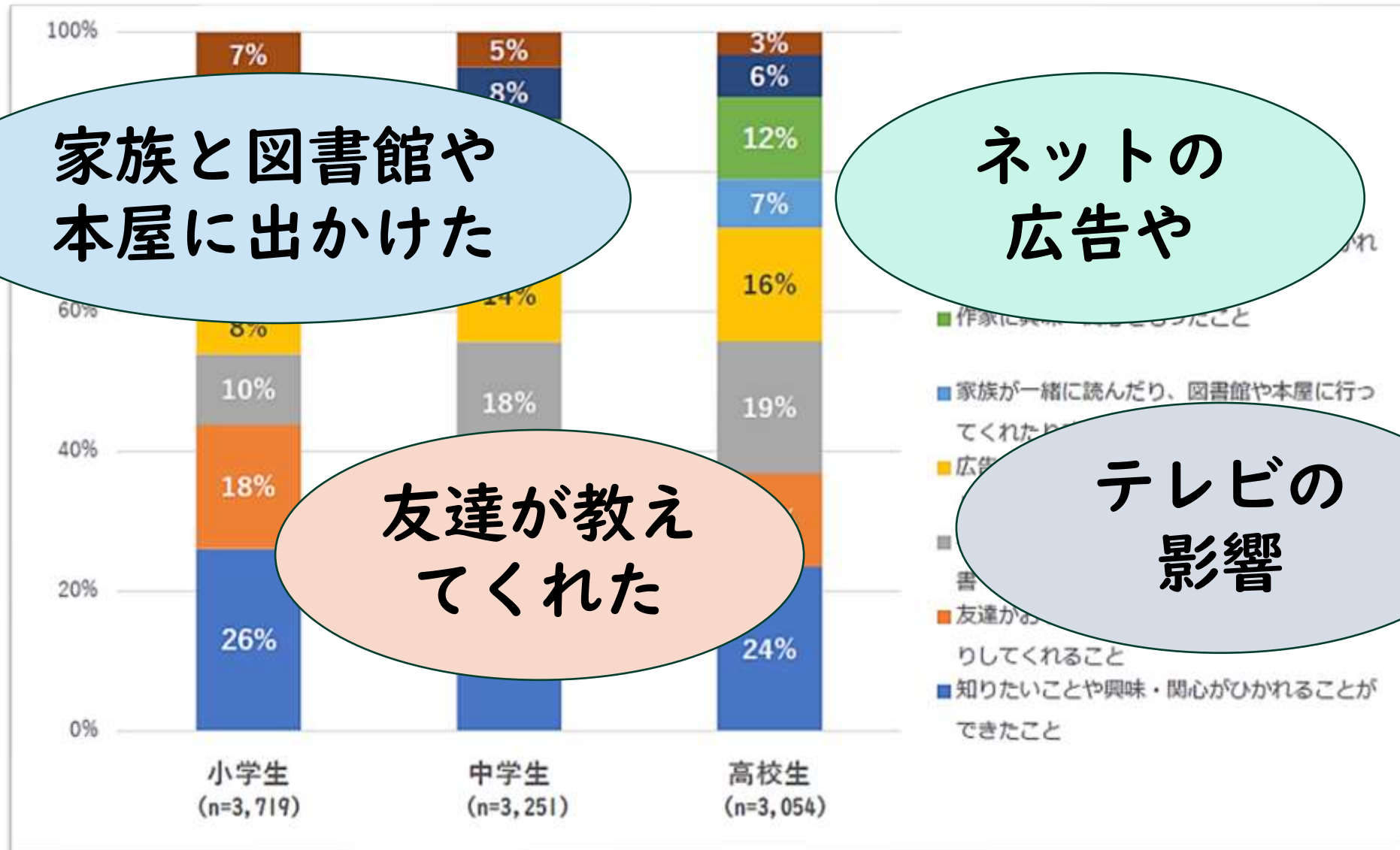
家庭における読書活動【小学校6年生・中学3年生 対象】

「あなたの家には、およそどのくらいの本がありますか」（一般の雑誌、新聞、教科書は除く）



(2) 子どもが本を読むきっかけ

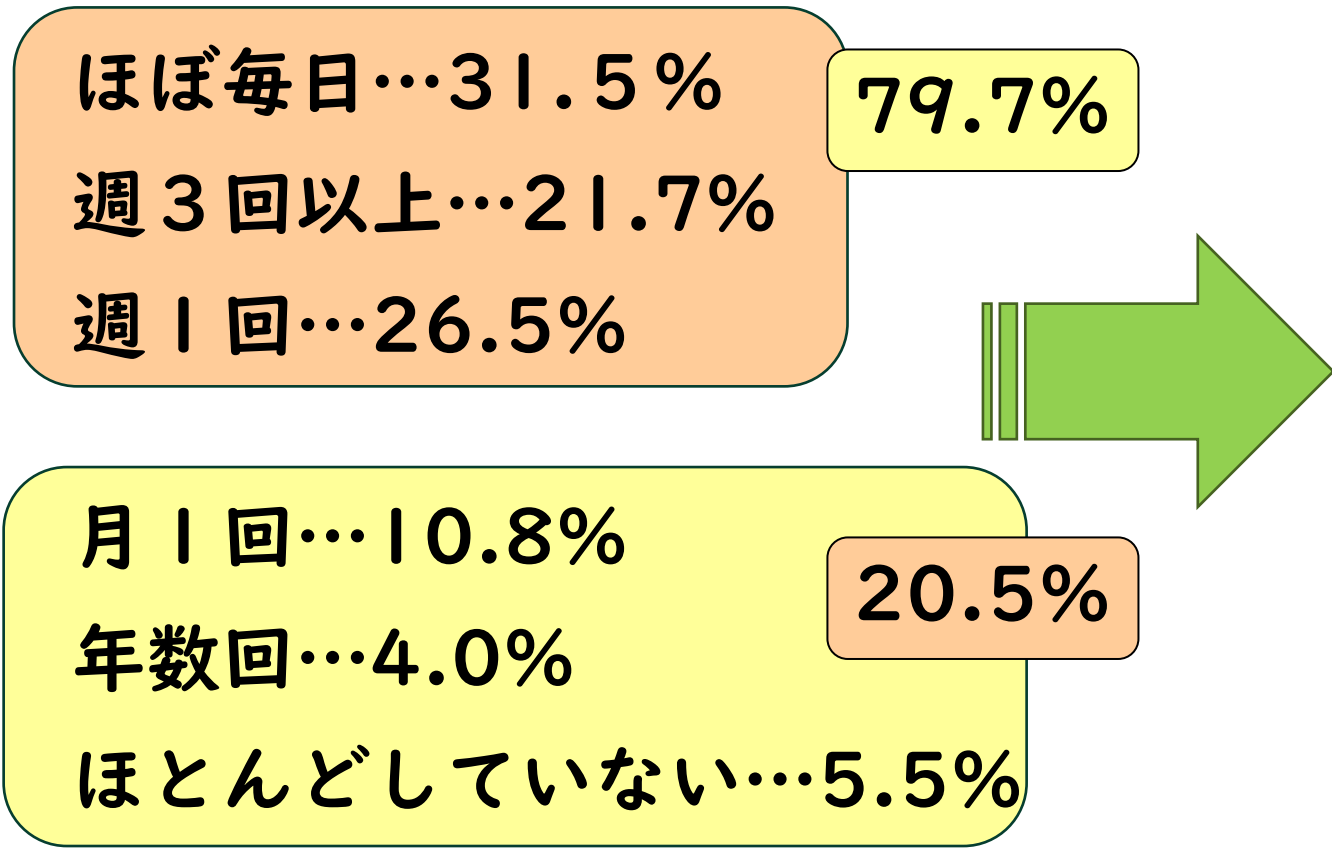
家庭における読書活動（読書をするきっかけ）



(2) 子どもが本を読むきっかけ

家庭における読書活動（読み聞かせ）

家庭で読み聞かせを行っている回数（未就学児保護者対象）



理 由	R7	R1
時間がない	92.0 %	89.2 %
幼稚園等で行っている	7.7%	20.0 %
特に必要としない	3.0%	5.9%
手元(家庭)に本がない	3.3%	9.1%

(2) 子どもが本を読むきっかけ

発達段階	特 徴
就学前（幼稚園、保育所、認定こども園等）の時期 ～おおむね6歳頃まで～	乳幼児期には、周りの大人から言葉を掛けてもらったり乳幼児なりの言葉を聞いてもらったりしながら言葉を次第に獲得するとともに、絵本や物語を読んでもらうこと等を通じて絵本や物語に興味を示すようになる。さらに様々な体験を通じてイメージや言葉を豊かにしながら、絵本や物語の世界を楽しむようになる。
小学生の時期 ～おおむね6歳から12歳まで～	・低学年では、本の読み聞かせを聞くだけでなく、一人で本を読もうとするようになり、語彙の量が増え、文字で表された場面や情景をイメージするようになる。 ・中学年になると、最後まで本を読み通すことができる子どもとそうでない子どもの違いが現れ始める。読み通すことができる子どもは、自分の考え方と比較して読むことができるようになるとともに、読む速度が上がり、多くの本を読むようになる。 ・高学年では、本の選択ができ始め、その良さを味わうことができるようになり、好みの本の傾向が現れるとともに読書の幅が広がり始める一方で、この段階で発達がとどまったり、読書の幅が広がらなくなったりする者が出てくる場合がある。
中学生の時期 ～おおむね12歳から15歳まで～	多読の傾向は減少し、共感したり感動したりできる本を選んで読むようになる。自己の将来について考え始めるようになり、読書を将来に役立てようとするようになる。
高校生の時期 ～おおむね15歳から18歳まで～	読書の目的、資料の種類に応じて、適切に読むことができる水準に達し、知的興味に応じ、一層幅広く、多様な読書ができるようになる。

第五次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」（文部科学省）より

発達段階に応じた関わりを

(3) 1冊の本との出会いをつくる

発達段階に
合わせた
読書活動

本と出会う
きっかけづくり

読みたかった本だ!



この本を
読んでみよう...



- ・ 廊下の掲示
- ・ 図書室内の展示
- ・ イベントの開催
- ・ 読み聞かせ
- ・ 委員会活動

(3) 1冊の本との出会いをつくる

他の先生や家庭にも
こう

- ・ 図書館だより
- ・ 図書室内の展示
- ・ ICT機器の活用
- ・ 校内放送
- ・ 委員会活動
- ・ アンケート

この本を
読んでみよう…



読みたかった本だ！

- ・ 職員との連携
- ・ 保護者や地域、公共図書館との連携



(3) 1冊の本との出会いをつくる

- ICT機器の活用
- 大活字本、LLブック、
リーディングルーラー
電子書籍の活用
(読書バリアフリーの観点から)

この本を
読んでみよう…



読みたかった本だ!



読みたい本が いつも子どものそばにある

読みたい本が いつも子どものそばにある



第五次

長崎県子ども読書活動推進計画

令和6年3月

長崎県教育委員会

★重点課題★

- ① 人々のつながりを生かした読書活動の推進
- ② 子どもの主体的な読書活動の推進
- ③ 多様な子どもの可能性を引き出す読書環境の整備

(令和6年度からの取組)

「第五次長崎県子ども読書活動推進計画」

★推進のための方策★

(1) 推進体制の充実

(2) 家庭における読書活動の推進

出かけよう！図書館へ

(3) 地域における読書活動の推進

つながろう！広げよう！読書の輪

(4) 学校等における読書活動の推進

引き出そう！読みたい 知りたい 伝えたい

(4)「第五次長崎県子ども読書活動推進計画」

読書活動ネットワークづくり交流会

子育て・こども課 実践発表



グループ協議



二羽史裕先生の講話



山元悦子先生の講話



実践発表



(4)「第五次長崎県子ども読書活動推進計画」

子ども読書リーダー養成講座

読み聞かせ発表会



😊 認 定 式 😊



ビブリオバトル



ミニ本づくりに挑戦!



おはなし会
～図書ボランティアさん～



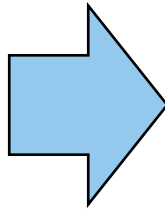
読書が好きな子どもの割合(目標)

令和5年度

小学生 86.4%

中学生 77.7%

高校生 73.4%



令和10年度

小学生 90%以上

中学生 80%以上

高校生 75%以上

読みたい本が いつも子どものそばにある

みなさんの取組が子どもと本をつなぎます！



引き出そう！ 読みたい 知りたい 伝えたい

